

# 大好き！絵本

初瀬 恵美



『しりたがりのこひつじ』

文：サンドガード

絵：エリック=カール

出版社：偕成社



新年あけまして おめでとございます

今年もよろしく お願いします



皆さん、保育園からの年賀状は届きましたか？保育園の年賀状は毎年干支にちなんだ絵本の絵を載せています。今年はひつじ年。そこで、この絵本『しりたがりのこひつじ』をもとに、年賀状を作成しました。この絵のタッチ、どこかで見覚えが・・・という方もいたことと思います。そうです！『はらぺこあおむし』でおなじみのエリック=カールさんが絵を担当しています。そして、日本語訳は『のはらうた』でおなじみの工藤直子さんがされています。

ですから、とてもリズムカルにお話しが日本語訳されていて読みやすいのです。

ある日、広い牧場の真ん中で、子羊とちょうちょが出会います。子羊はとても知りたがりやの女の子。次から次へとちょうちょに質問をします。でも、ちょうちょは自由が大好きな男の子。**ひら ひら ぱたぱた ぱた**と飛んでゆきます。それを**ととことこと**と追いかけて、さらに質問を続ける子羊。その質問に対して粹に答えるちょうちょ。例えば**(子羊)「ねえ おうちは どこなの？」(ちょうちょ)「せかいじゅう ぜんぶ ぼくの うちさ ぼくはどこにでも とんでいくのさ」と**いうように（笑）。ちょうちょのことをすっかり気に入った子羊は「おねがい どこにも いかないで わたしといて」とお願いします。でも、ちょうちょには行くべきところが・・・。さて、どうなるのでしょうか？

話しの結末は、私が知らなかった蝶の生態が語られていました。ストーリーだけでも楽しいのですがエリック=カールの貼り絵が、さらに子羊とちょうちょの会話や物語の世界を深めてくれます。そんな風についつい、絵本の世界に入り込んでしまう、かわいだけじゃない絵本を、ぜひお子さんと一緒にご覧になられてみてください。

